

# 宮崎県における労働衛生の現状について

宮崎労働局(令和元年7月作成確定版)

## 1 職業性疾病の発生状況(平成30年)

平成30年における職業性疾病の発生状況は、第1表のとおりである。

県内における職業性疾病による被災者数は106人で、前年同期比で7人(6.2%)減少した。

疾病項目別では、負傷に起因する腰痛33人(31.1%)と最も多く、続いて振動障害が31人(29.2%)、負傷に起因する疾病(腰痛以外)が16人(15.1%)、異常温度条件下における疾病(熱中症)と化学物質による疾病がそれぞれ6人(5.7%)となっている。病原体による疾病は、医療機関での疥癬、ツツガムシに噛まれた疾病等となっている。

第1表 職業性疾病の発生状況(平成30年)

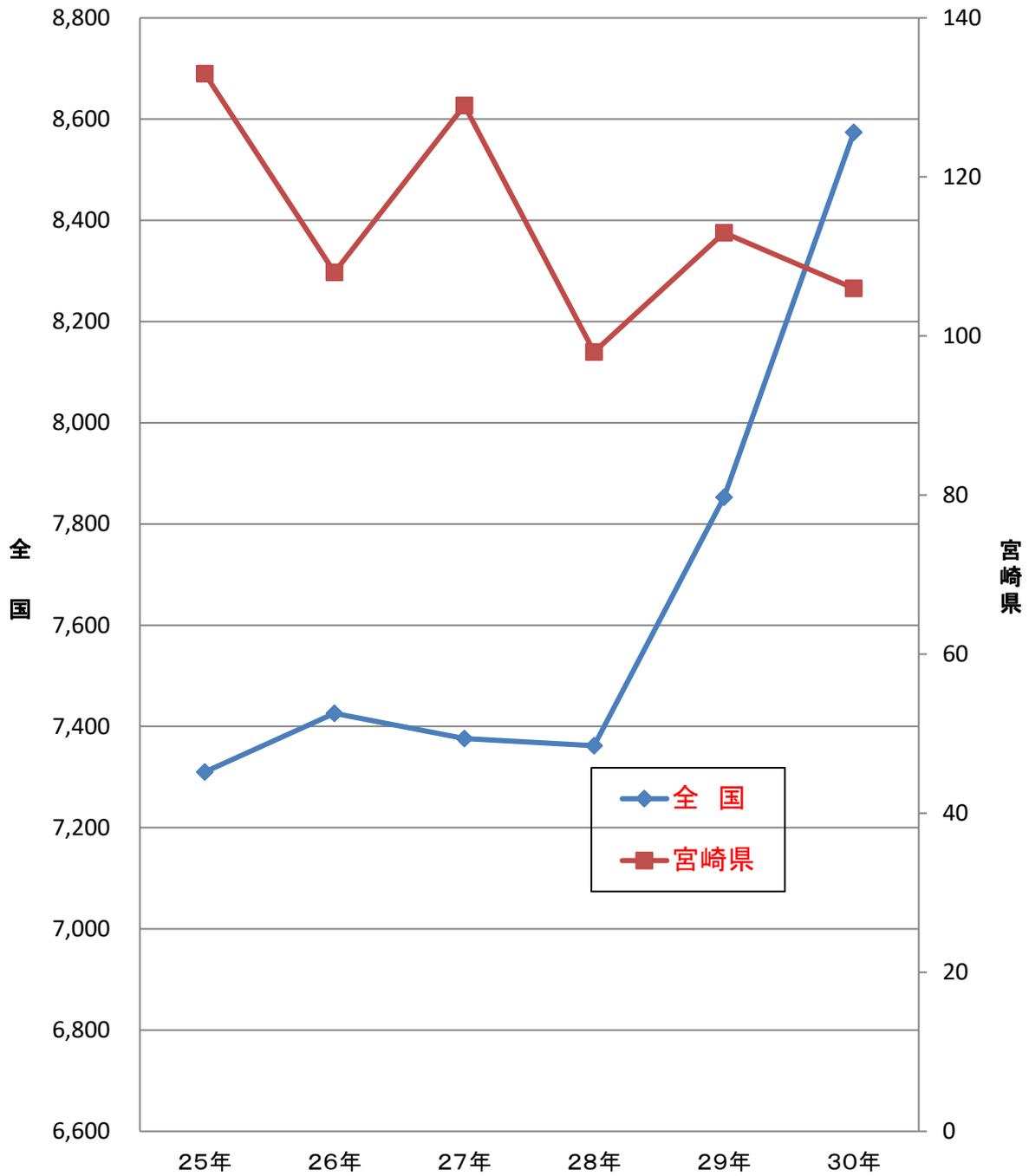
業種 項目	製	鉱	建	運	貨	農	商	保	接	清	左	全
	造		設	輸	物	林	業	健	客	掃	記	産
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	以	業
	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	外	業
① 負傷に起因する疾病	8 (4)		4 (2)	6 (5)	1 (1)	4	7 (5)	16 (16)		1	2	49 (33)
② 物理的因子による疾病	有害光線による疾病											
	電離放射線による疾病											
	異常気圧下における疾病											
	異常温度条件による疾病	3		1			1		1			6
	騒音による耳の疾病											
上記以外の原因による疾病												
③ 作業態様による疾病	重激業務による疾病	1					1					2
	負傷によらない業務上の腰痛							2				2
	振動障害	1	1	19	1	1	5			1	2	31
	手指前腕障害顎肩腕症候群						1					1
	上記以外の原因による疾病											
④ 化学物質による疾病	4					1				1		6
⑤ じん肺症及びじん肺合併症			2								1	3
⑥ 病原体による疾病	1		1				1	2				5
⑦ がん	電離放射線によるがん											
	化学物質によるがん											
	その他の原因によるがん											
⑧ 過重な業務による脳血管疾患・心臓疾患等												
⑨ 強い心理的負荷を伴う業務による精神障害												
⑩ その他の業務による明かな疾病								1				1
合計	18	1	27	7	2	11	10	21	1	3	5	106
(全 国)	1,631	32	708	1,174	118	186	1,475	1,894	505	347	504	8,574

(注) 1 本表は、労働者死傷病報告に基づき作成したものです。ただし、宮崎局の振動障害件数は労災給付データに基づいています。

2 「①負傷に起因する疾病」欄内の( )は腰痛の内数です。

3 「⑤じん肺症及びじん肺合併症」欄内の数値は、最終粉じん事業場が県内分で、管理4と合併症り患者の合計です。

## 職業性疾病の発生状況



	25年	26年	27年	28年	29年	30年
全国	7,310	7,426	7,376	7,362	7,853	8,574
宮崎県	133	108	129	98	113	106

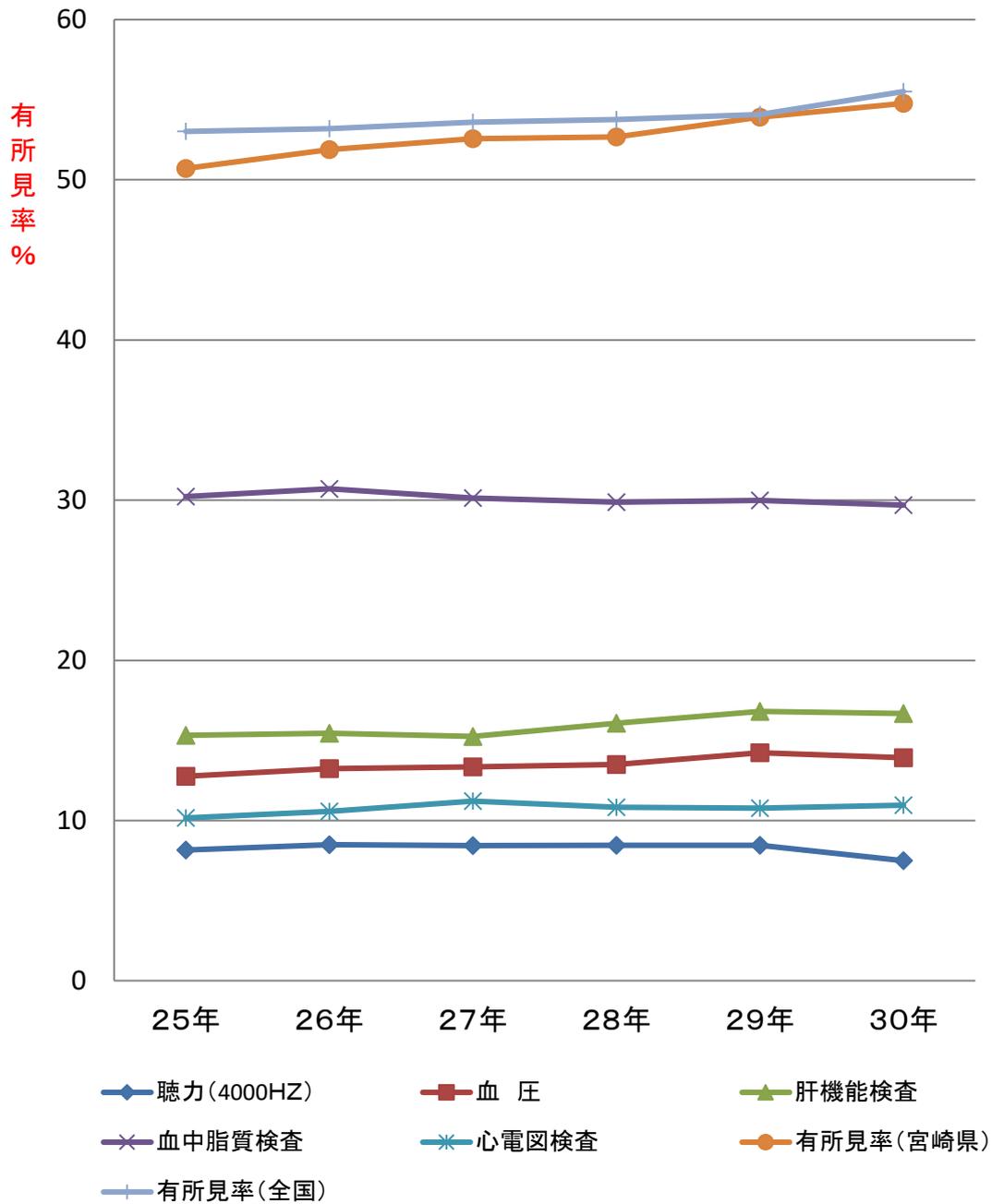
## 2 定期健康診断の実施状況（平成30年）

- ① 宮崎県内の事業場（原則労働者数50人以上）から報告のあった労働安全衛生法に基づく定期健康診断の実施状況は第2表のとおりである。定期健康診断の平均受診率は84.0%、全産業の有所見率は54.77%で、有所見率は前年比で0.86%高くなった。また、全国平均の55.51%は下回った。
- ② 業種別の有所見率は、製造業・建設業・保健衛生業・接客娯楽業では全国平均を下回っており、運輸交通業・農林業・商業では有所見率が全国平均より高くなっている。
- ③ 主要項目別の有所見の状況は、①血中脂質 ②肝機能 ③血圧 ④血糖 ⑤心電図 の順で有所見率が高く（歯科健診は除く）なっており、これらの項目は「肝機能」を除けば、脳血管疾患及び虚血性心疾患（脳・心臓疾患）の発症と関連が高い検査項目であることから、保健指導、健康教育、運動指導等を通じて有所見項目の改善を図るとともに、症状に応じて労働時間の短縮や配置転換等の就業上の措置を行うことが求められている。

第2表 健康診断実施状況(平成30年分確定値)(宮崎県内)

項目	業種										
	製造業	建設業	運輸交通業	農林業	商業	保健衛生業	接客娯楽業	左記以外の事業	全産業計		
健康診断実施事業場	250	32	76	10	133	224	43	194	962		
受診者数	30,673	2,982	5,509	490	8,938	22,958	2,128	18,934	92,612		
平均受診率(%)	89.0	94.6	89.0	87.9	80.8	82.2	55.2	82.1	84.0		
特定業務従事労働者数	8,970	56	1,958	0	443	11,921	268	1,460	25,076		
所見のあった人数	15,355	1,679	3,607	381	6,083	11,712	1,058	10,846	50,721		
宮崎県の有所見率(%)	50.06	56.30	65.47	77.76	68.06	51.01	49.72	57.28	54.77		
全国の有所見率(%)	54.13	62.98	63.27	67.30	57.11	51.16	53.53	56.58	55.51		
医師の指示人数	9,128	848	2,190	198	3,521	6,154	664	6,300	29,003		
項目別有所見者数及び有所見率	聴力(100OHZ)	有所見者数	1,005	123	327	48	682	618	89	757	3,649
		有所見率(%)	3.37	4.18	6.06	9.80	9.04	3.05	4.41	2.97	4.21
	聴力(400OHZ)	有所見者数	1,917	392	904	112	732	740	159	1,531	6,487
		有所見率(%)	6.43	13.31	16.76	22.86	9.67	3.67	7.88	6.01	7.49
	聴力(その他)	有所見者数	15	0	1	0	3	18	2	4	43
		有所見率(%)	1.64	0.00	0.60	0.00	0.44	1.11	1.87	0.28	0.86
	胸部X線検査	有所見者数	743	103	237	69	498	608	57	744	3,059
		有所見率(%)	2.64	3.46	4.52	14.32	5.71	3.11	3.03	2.82	3.58
	喀痰検査	有所見者数	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		有所見率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00	0.19
	血圧	有所見者数	3,975	441	1,167	107	1,853	2,351	284	2,710	12,888
		有所見率(%)	12.96	14.79	21.23	21.84	20.73	10.24	13.35	10.03	13.92
	貧血検査	有所見者数	1,720	102	238	38	754	1,732	114	1,264	5,962
		有所見率(%)	6.36	3.38	4.68	10.73	9.43	8.08	5.96	4.98	7.13
	肝機能検査	有所見者数	4,297	563	1,079	147	1,548	2,795	260	3,213	13,902
		有所見率(%)	15.95	21.07	21.66	33.49	19.27	13.55	13.59	12.56	16.67
	血中脂質検査	有所見者数	7,206	790	1,844	201	3,043	5,655	524	5,359	24,622
		有所見率(%)	26.74	29.57	36.62	45.89	37.88	27.98	27.39	21.26	29.69
	血糖検査	有所見者数	2,684	343	735	74	1,560	1,676	173	2,004	9,249
		有所見率(%)	9.99	12.96	14.64	17.01	19.48	8.34	9.05	7.92	11.18
	尿検査(糖)	有所見者数	587	94	221	26	167	385	48	530	2,058
		有所見率(%)	1.92	3.16	4.02	5.31	1.90	1.72	2.34	1.98	2.25
	尿検査(蛋白)	有所見者数	1,165	160	380	25	392	1,142	131	831	4,226
		有所見率(%)	3.81	5.42	6.91	5.10	4.45	5.01	6.21	3.07	4.58
	心電図検査	有所見者数	2,403	253	567	90	1,069	1,815	195	1,803	8,195
		有所見率(%)	9.92	9.77	11.39	22.11	14.01	10.95	10.97	7.76	10.96
歯科健診	有所見者数	25	0	0	0	0	111	0	0	136	
	有所見率(%)	9.29	0.00	0.00	0.00	0.00	33.84	0.00	0.00	22.74	

## 定期健康診断における有所見者の推移



項 目	25年	26年	27年	28年	29年	30年
聴力(4000HZ)	8.15	8.49	8.44	8.45	8.45	7.49
血 圧	12.76	13.24	13.35	13.50	14.23	13.92
肝機能検査	15.32	15.45	15.25	16.08	16.81	16.67
血中脂質検査	30.23	30.71	30.14	29.87	29.99	29.69
心電図検査	10.16	10.56	11.21	10.82	10.77	10.96
有所見率(宮崎県)	50.71	51.88	52.57	52.67	53.91	54.77
有所見率(全国)	53.02	53.20	53.59	53.76	54.08	55.51

第3表 特殊健康診断実施状況(平成30年分確定値) (宮崎県内)

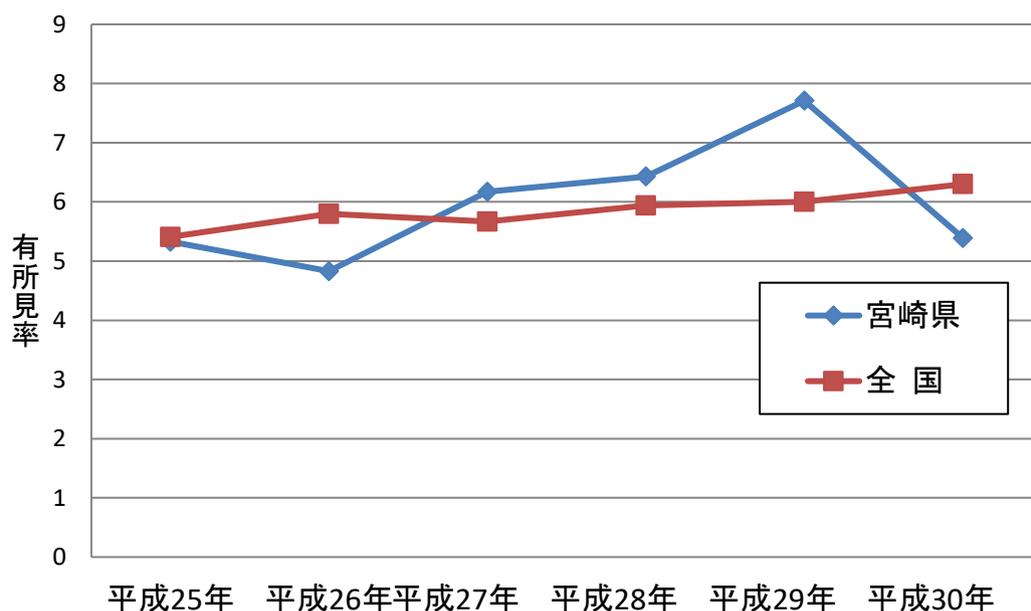
法定の健診における有所見者数は、電離放射線、有機溶剤、特定化学物質等の順に多く、電離放射線は有所見率が全国平均を上回っている。

健診の実施率(じん肺は報告率)は、じん肺、石綿、鉛、有機溶剤、特定化学物質等、電離放射線の順に低調であることから、引き続きこれらの有害業務に係る健康管理対策、設備対策、作業環境対策等を図る必要が認められる。

	対 象 事 業 場 数	実 施 事 業 場 数	実 施 率 ( % )	対 象 労 働 者 数	受 診 労 働 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 率 ( % )	
							県内	全国平均
有機溶剤	353	284	80.5	4,407	4,156	224	5.39	6.30
鉛	19	15	78.9	208	131	0	0.00	1.91
電離放射線	133	127	95.5	2,266	2,198	307	13.97	9.12
特定化学物質等	242	200	82.6	5,034	4,864	79	1.62	1.74
高気圧	4	4	100.0	40	40	0	0.00	5.03
石綿	10	6	60.0	137	108	0	0.00	1.53
じん肺	348	152	43.7	3,224	1,561	1	0.03	0.04

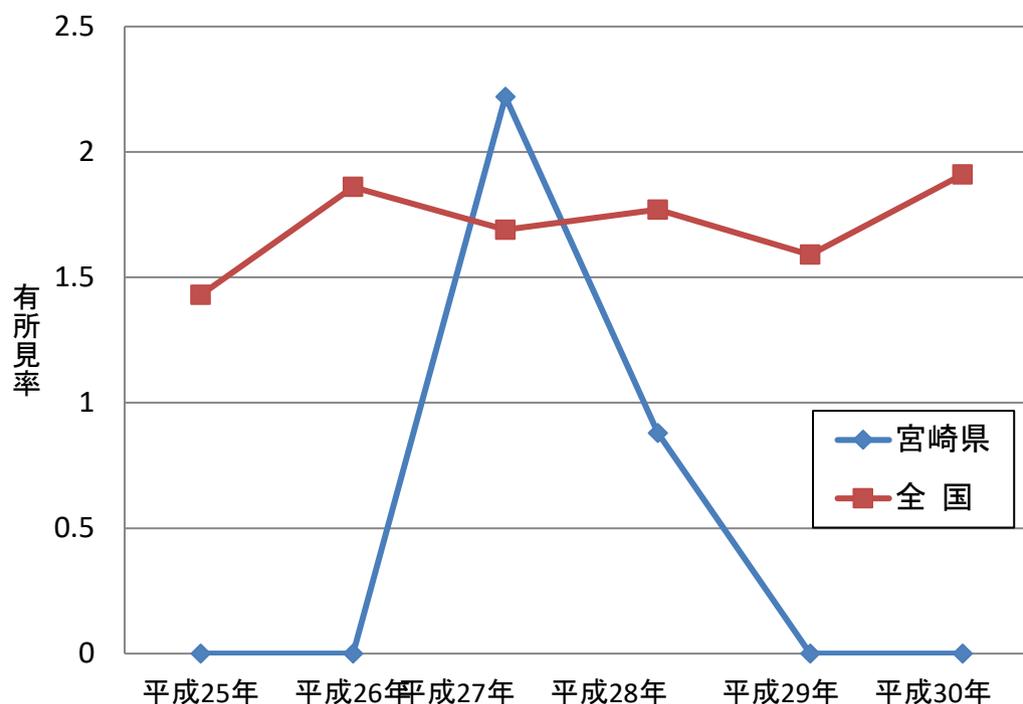
※じん肺に関しては、対象事業場数は適用事業場数、実施事業場数は報告事業場数となり実施率ではなく報告率となる。また、じん肺の「有所見者数」は新規有所見者数であり、以前に管理区分の決定を受けている者は除いている。

### 有機溶剤健康診断における有所見率の推移



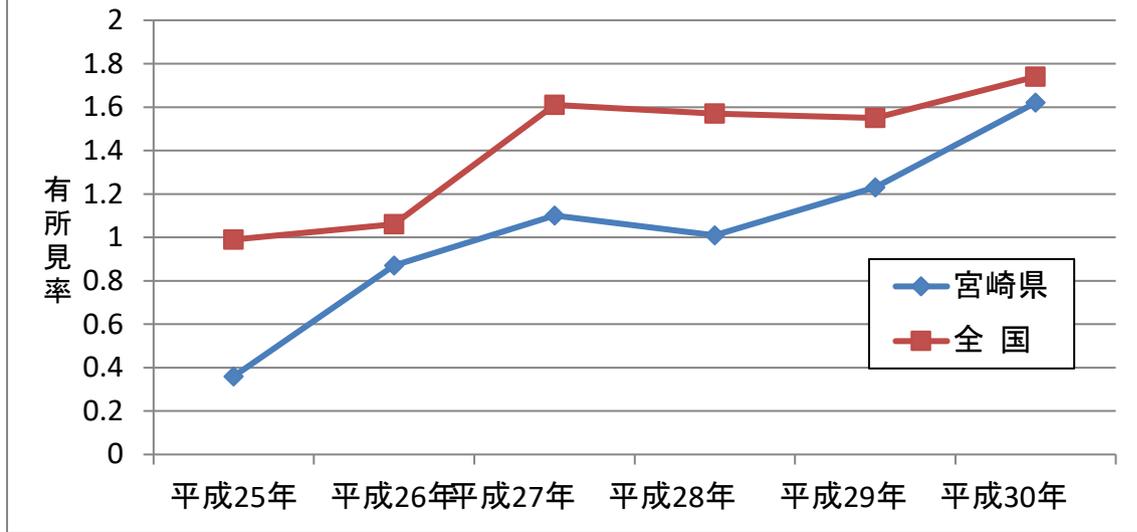
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
宮崎県	5.33	4.83	6.17	6.43	7.71	5.39
全国	5.41	5.8	5.67	5.94	6.00	6.30

### 鉛健康診断における有所見率の推移



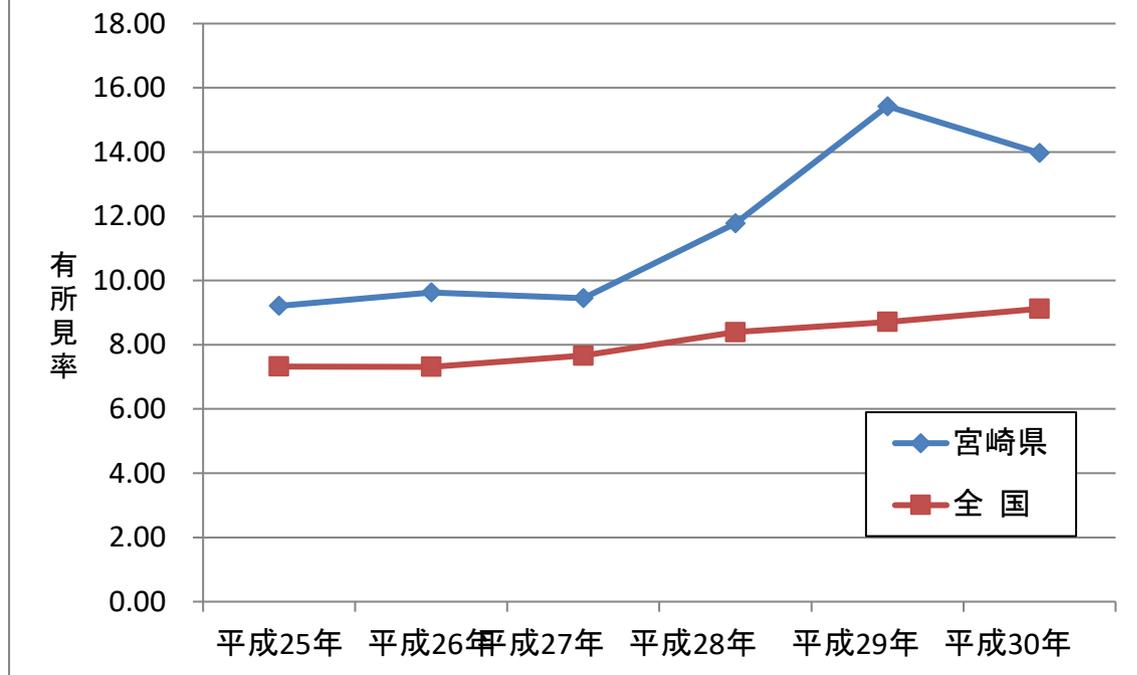
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
宮崎県	0	0	2.22	0.88	0.00	0.00
全国	1.43	1.86	1.69	1.77	1.59	1.91

### 特定化学物質健康診断における有所見率の推移



	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
宮崎県	0.36	0.87	1.1	1.01	1.23	1.62
全国	0.99	1.06	1.61	1.57	1.55	1.74

### 電離放射線健康診断における有所見率の推移



	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
宮崎県	9.21	9.63	9.45	11.78	15.43	13.97
全国	7.32	7.31	7.66	8.39	8.71	9.12

#### 4 産業医及び衛生管理者の選任状況

- ① 労働者数50人以上の事業場における衛生管理者及び産業医の選任状況は第4表のとおりである。
- ② 衛生管理者の選任率を業種別に見ると、建設業の選任率は100%で全ての事業場が選任しており、次いで製造業(96.8%)、商業(96.2%)、保健衛生業(95.2%)の順となっている。  
産業医についても建設業の選任率は100%で全ての事業場が選任しており、製造業(98.8%)、商業(98.5%)、保健衛生業(94.8%)の順となっている。
- ③ 長時間労働が認められる運輸交通業においては、衛生管理者及び産業医の未選任率がそれぞれ7.8%の状況にあることから改善の必要がある。
- ④ 建設業においては、衛生管理者・産業医の選任率がそれぞれ100%になり改善が図られた。

第4表 産業医及び衛生管理者選任状況(平成30年12月末日現在)

業 種		製 造 業	建 設 業	運 輸 交 通 業	商 業	保 健 衛 生 業	左 記 以 外 の 事 業	全 産 業 計	全国計
要選任事業場数 (規模50人以上)		251	27	77	130	250	293	1,028	149,483
衛生 管理 者	選任事業場数	243	27	71	125	238	266	970	131,461
	選任率(%)	96.8%	100.0%	92.2%	96.2%	95.2%	90.8%	94.4%	87.9%
産 業 医	選任事業場数	248	27	71	128	237	273	984	133,859
	選任率(%)	98.8%	100.0%	92.2%	98.5%	94.8%	93.2%	95.7%	89.5%